

2018年9月期 第3四半期決算概要 (2017年10月1日～2018年6月30日)

シミックホールディングス株式会社
2018年7月27日

事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外。※印は関連会社。

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2018年6月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援、分析化学サービス及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC Asia-Pacific (Hong Kong) Limited CMIC ASIA-PACIFIC (PHILIPPINES), INC. CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd. CMIC DATA SCIENCE VIETNAM COMPANY LIMITED シミックファーマサイエンス(株) CMIC, INC. CMIC (Suzhou) Pharmaceutical Technology Co., Ltd. シミックキャリア(株)
CDMO事業	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製剤化検討から治験薬製造、商用生産まで医薬品製剤開発・製造支援に係る業務	シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジクス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援に係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)マックヤンエムディエス ※
ヘルスケア事業	SMO（治験施設支援機関）業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) シミックヘルスケア(株) CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED シースリー(株) ※
IPM事業	グループが保有する製造販売業等の許認可（知的財産）とバリューチェーンを組み合わせた新たなビジネスソリューションを製薬企業等に提供する事業	シミックホールディングス(株) シミックCMO(株) (株)オーファンパシフィック

当期の主な取組み

“Project Phoenix ～持続的成長を実現するための取組み～”の推進

Project Phoenix 2.0 の成果

アジャイル経営システム構築およびIPMソリューションの提供開始
グループのトップマネジメント体制と機能を変更(CEO・COO体制)

Project Phoenix 3.0のスタート

Healthcare Revolutionへの挑戦
グローバル経営の加速

CRO事業

- ▶ 医療データベースを活用した製造販売後調査（PMS）・臨床研究の支援強化
- ▶ バイオ医薬品や再生医療等製品など先端領域への取組み促進（核酸医薬品の分析サービス強化・ヒトiPS細胞由来血小板製剤実用化を目指す技術コンソーシアムへの参画）

CDMO事業

- ▶ 日本政策投資銀行と資本業務提携契約を締結
- ▶ 10月の本格稼働に向け、高薬理活性製剤に対応した新注射剤棟の立上げに注力

CSO事業

- ▶ PVCモデルを活用した大型新規案件の獲得
- ▶ 多様なサービスを組み合わせた総合的なコマースソリューションの提供

ヘルスケア事業

- ▶ AIの音声認識技術を活用した治験支援システムをNECと共同開発し、SMO業務の効率化を促進
- ▶ メディカルコンシェルジェサービス等の新サービスモデル拡充

IPM事業

- ▶ ノバルティスファーマより承継した高血圧治療薬「ラジレス錠®150mg」販売開始

連結損益計算書（要約）

	2017/3Q		2018/3Q		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	47,978	100.0	51,624	100.0	3,645	7.6
営業利益	2,922	6.1	4,016	7.8	1,094	37.4
経常利益	2,855	6.0	3,805	7.4	950	33.3
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,025	2.1	1,229	2.4	203	19.9
1株当たり 四半期純利益	54円82銭		65円75銭			

営業外損益・特別損益・税金の内訳

(百万円)

	2017/3Q	2018/3Q		2017/3Q	2018/3Q
営業外収益内訳	160	56	特別損失内訳	448	333
受取利息	14	4	固定資産売却損	27	0
為替差益	95	-	固定資産除却損	99	46
受取家賃	12	14	貸倒引当金繰入額	321	-
還付消費税等	13	12	人事制度移行損失	-	280
その他	25	24	投資有価証券評価損	-	4
営業外費用内訳	227	266	税金費用	1,249	2,194
支払利息	92	87	法人税等	897	1,282
持分法投資損失	81	91	法人税等調整額	351	912
為替差損	-	39			
その他	53	48			

セグメント別売上高および営業利益

		2017/3Q 金額 (百万円)	2018/3Q 金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	24,838	27,960	3,121	12.6
	営業利益	4,280	5,904	1,624	37.9
CDMO事業	売上高	10,226	10,806	580	5.7
	営業利益	△25	△473	△448	-
C S O 事業	売上高	5,230	5,479	249	4.8
	営業利益	396	349	△46	△11.8
ヘルスケア事業	売上高	5,915	5,432	△482	△8.2
	営業利益	944	668	△276	△29.3
I P M 事業	売上高	1,972	2,305	332	16.9
	営業利益	△343	△185	158	-
調整額	売上高	△203	△360	△156	-
	営業利益	△2,329	△2,246	83	-
合計	売上高	47,978	51,624	3,645	7.6
	営業利益	2,922	4,016	1,094	37.4

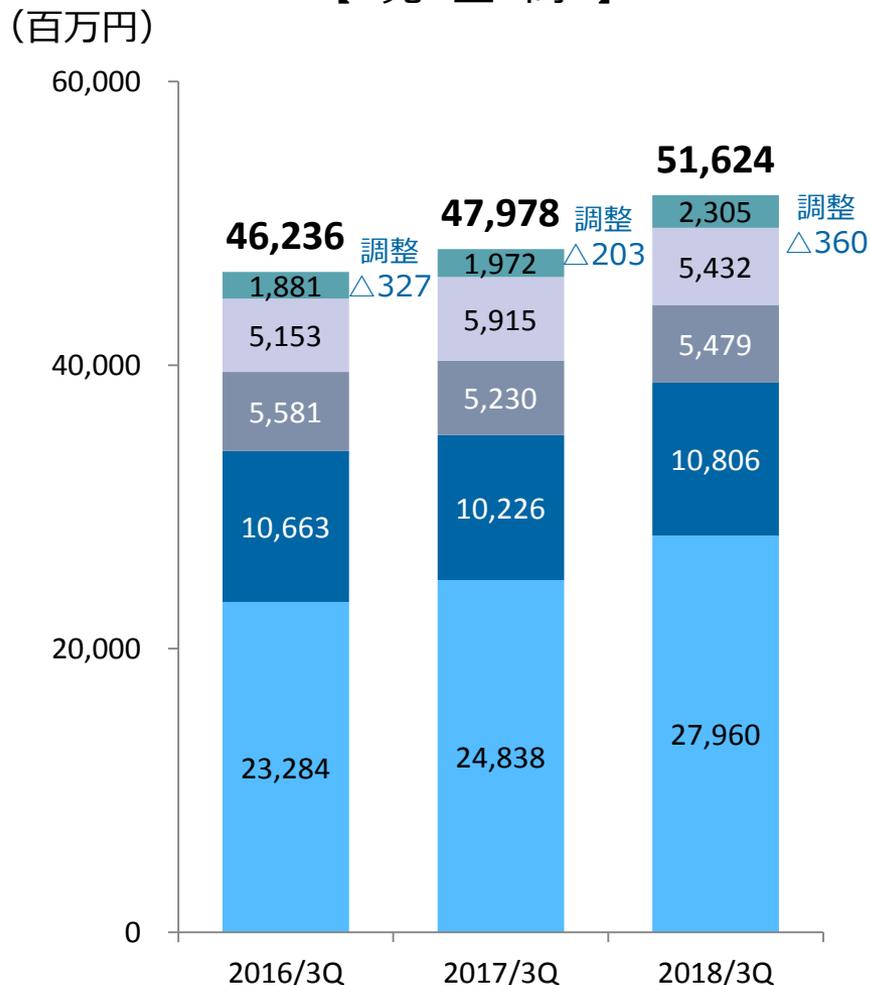
受注高・受注残高

	2017/3Q		2018/3Q			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	34,358	55,190	33,567	△2.3	60,718	10.0
CDMO事業	10,939	4,084	11,279	3.1	4,190	2.6
C S O 事業	2,735	3,099	6,077	122.2	3,693	19.1
ヘルスケア事業	4,933	8,545	4,521	△8.3	8,305	△2.8
合 計	52,966	70,920	55,446	4.7	76,907	8.4

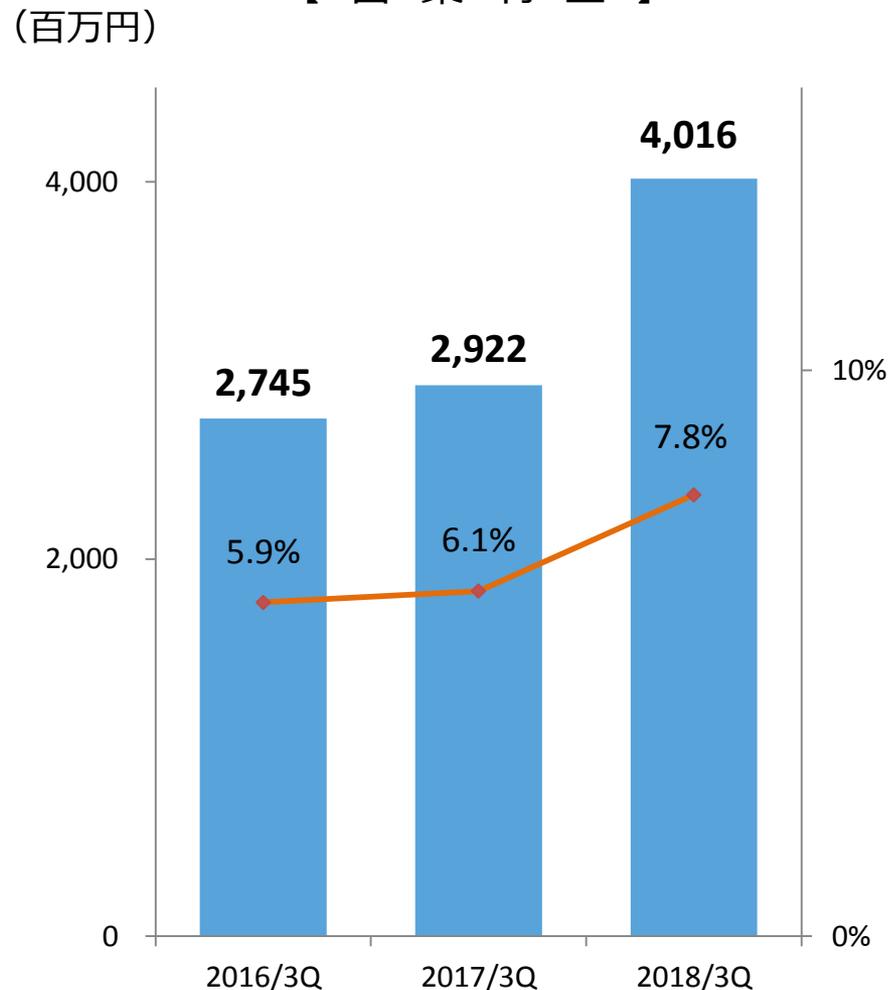
- CDMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。
- IPM事業は受託事業と業態が異なるため、受注実績から除外している。

連結売上高および営業利益の推移

【売上高】



【営業利益】

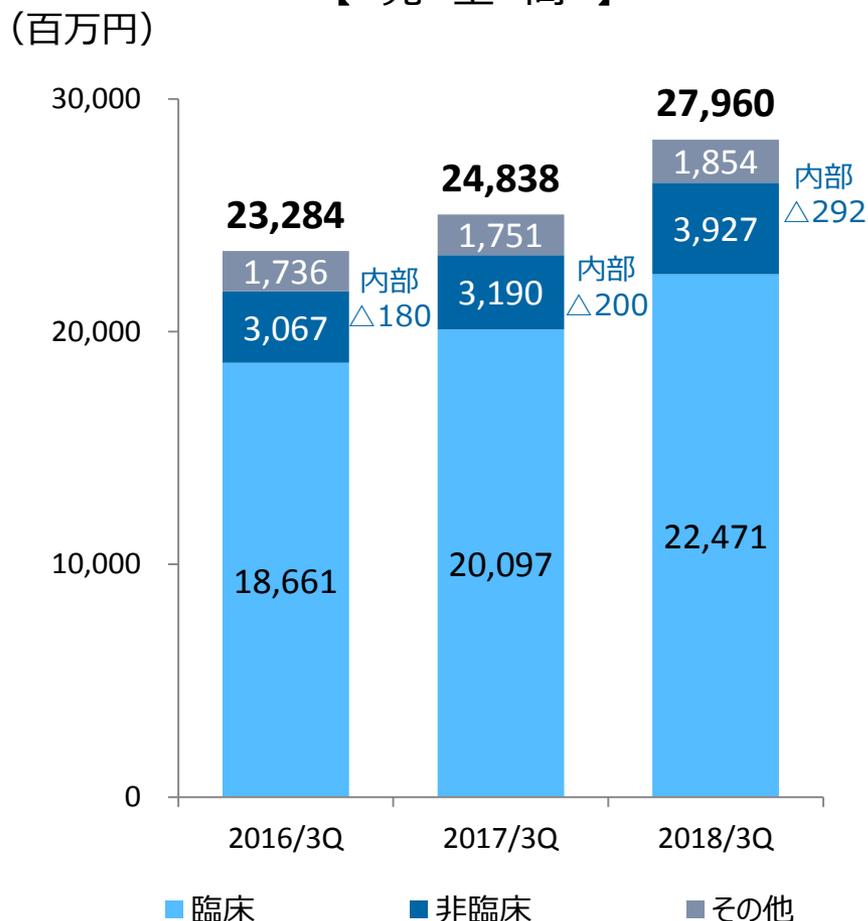


■ CRO事業 ■ CDMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPM事業

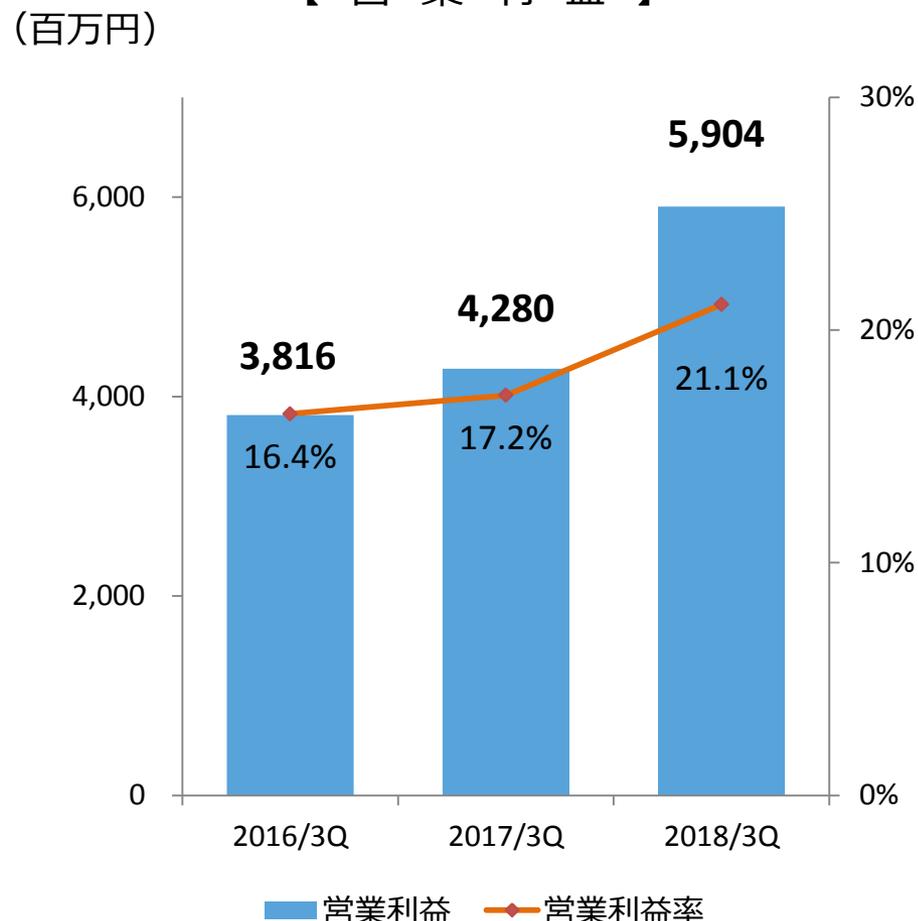
■ 営業利益 ◆ 営業利益率

医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高】



【営業利益】

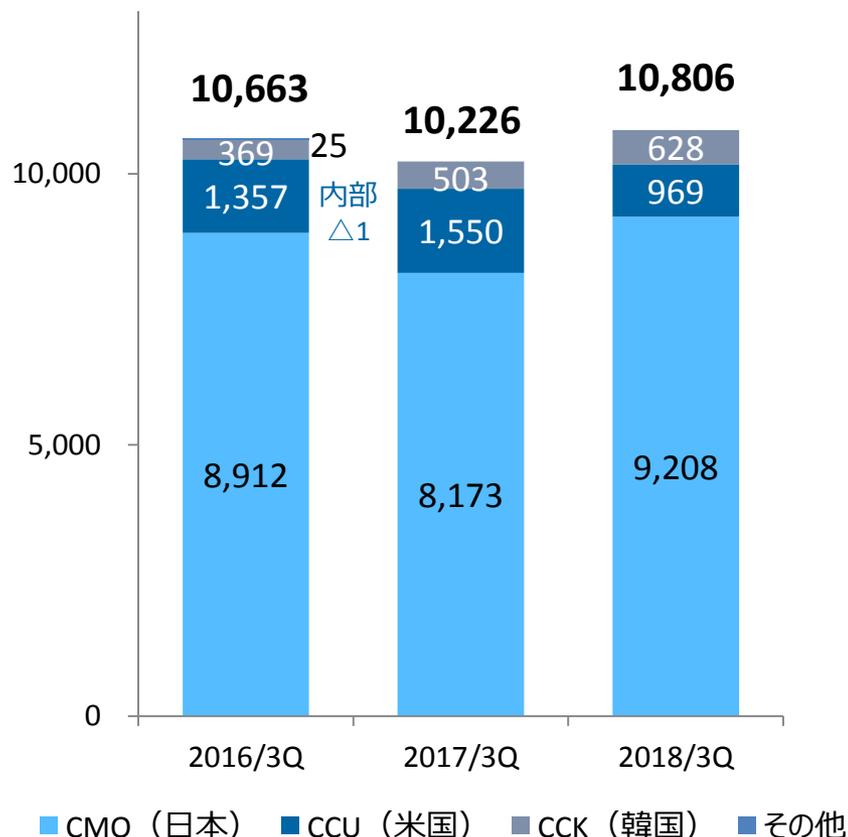


臨床業務において、堅調な引合いに応じた人材の確保に努める。シミックとシミックPMSの経営統合を決定、データベースを活用した市販後支援及び臨床研究支援業務の強化、臨床試験から市販後まで一貫して対応可能な体制の整備を進める。非臨床業務において、国内及び米国ラボが連携して核酸医薬や再生医療など次世代医薬品の創薬支援に取り組み、日米でのシームレスな医薬品開発ニーズへの対応を強化。新規受注及び既存案件が堅調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年同期を上回る。

医薬品製剤開発・製造支援（CDMO）事業

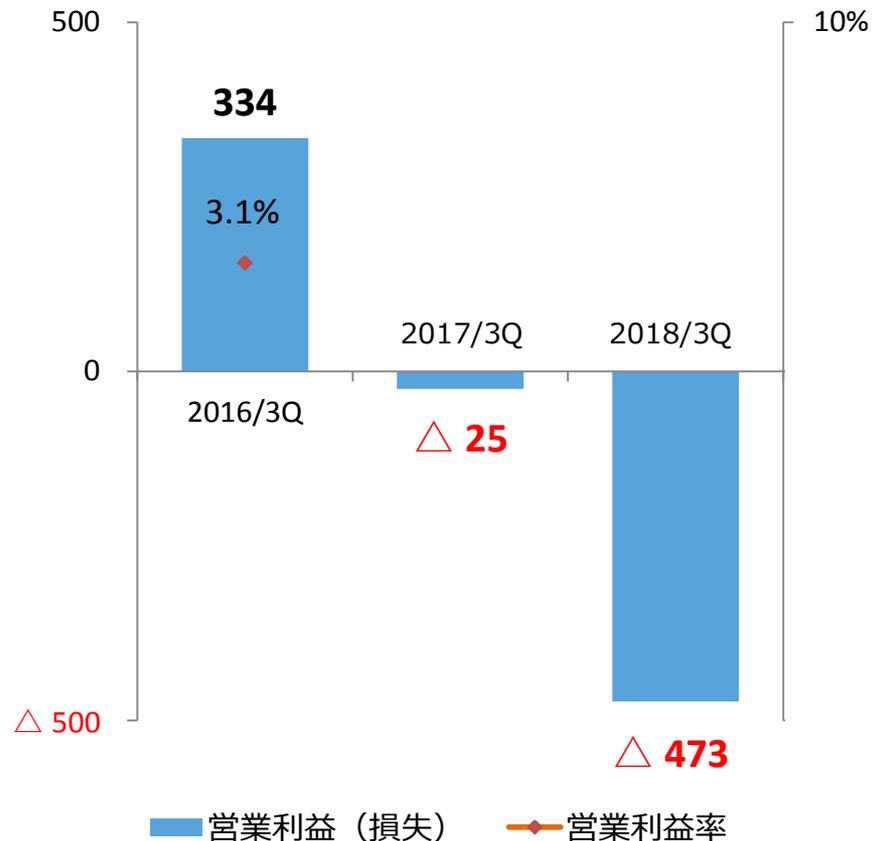
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

(百万円)

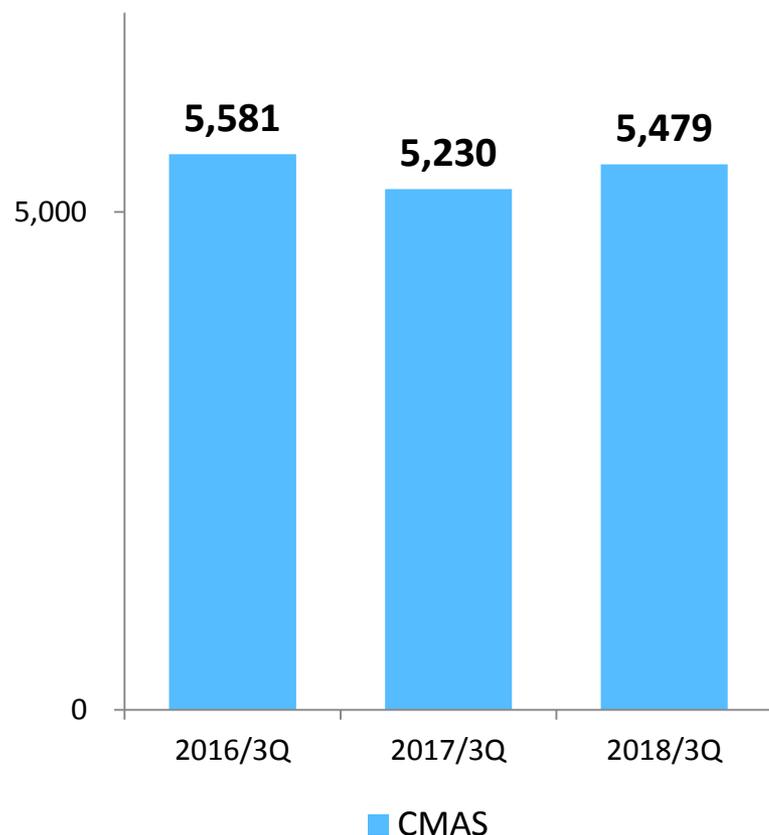


医薬品製造にかかる総合的なサービスを通して、生産性と効率性を追求したローコスト生産体制の確立に取り組む。新注射剤棟の本格稼働に向けた立上げに注力。日本政策投資銀行（DBJ）と資本業務提携し、DBJの資金、人材、国内外企業等のネットワーク等活用により、幅広い戦略を推進し事業拡大を図る。新規受注案件の受託生産が進捗したこと等により、売上高は前年同期を上回るが、米国における既存案件の生産量の一時的な減少及び足利工場新注射剤棟の商用生産開始に向けた立上げ費用の発生等から、営業損失を計上。

医薬品営業支援（CSO）事業

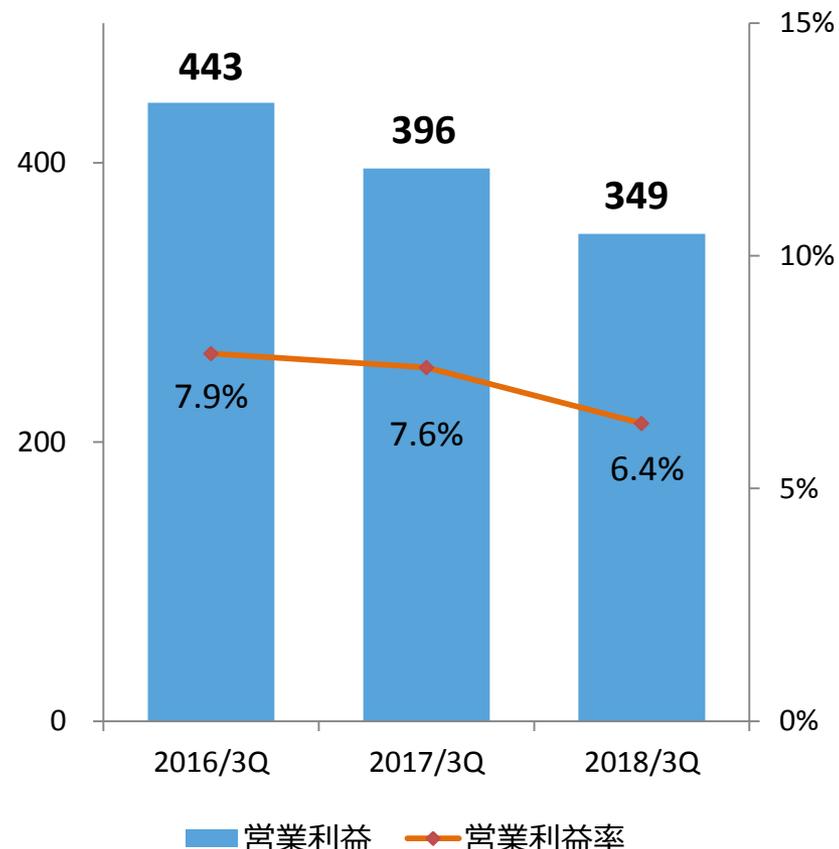
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

(百万円)

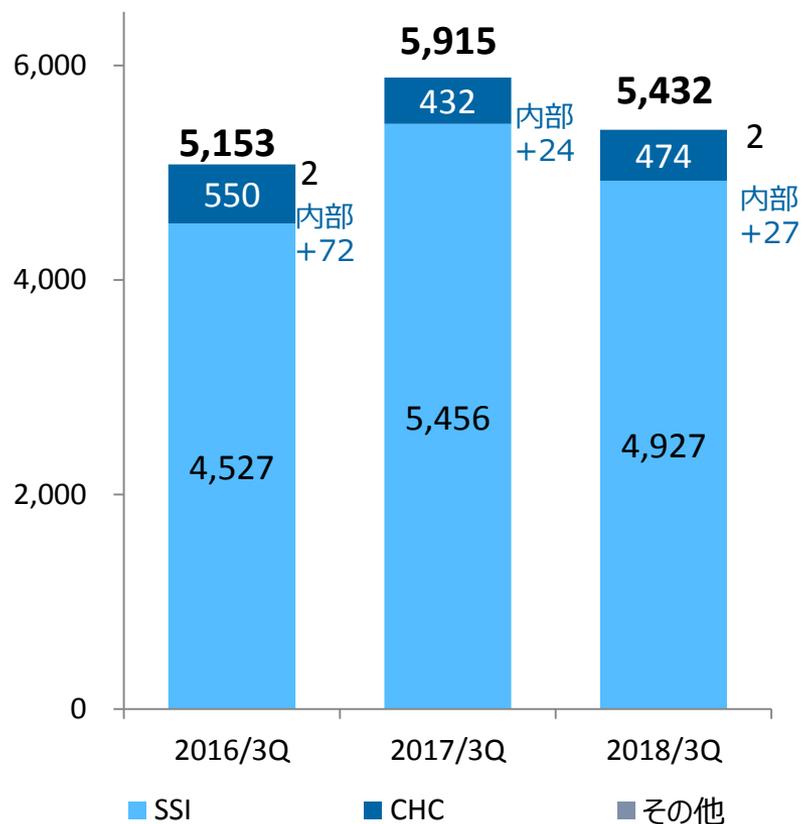


シミック・アッシュフィールドにおいて、受注力強化及び既存案件の着実な進行に取り組む。顧客ニーズに対応した多様なサービスを組み合わせた総合的な商業ソリューションの提供を進める。売上高はPVCモデルを活用した大型案件など新規受託案件が堅調に進捗したことにより前年同期を上回るが、上半期の大型案件受注に伴う先行的な費用発生等により、営業利益は前年同期を下回る。引き続き、受注済案件の着実な遂行と新規案件の獲得に取り組む。

ヘルスケア事業

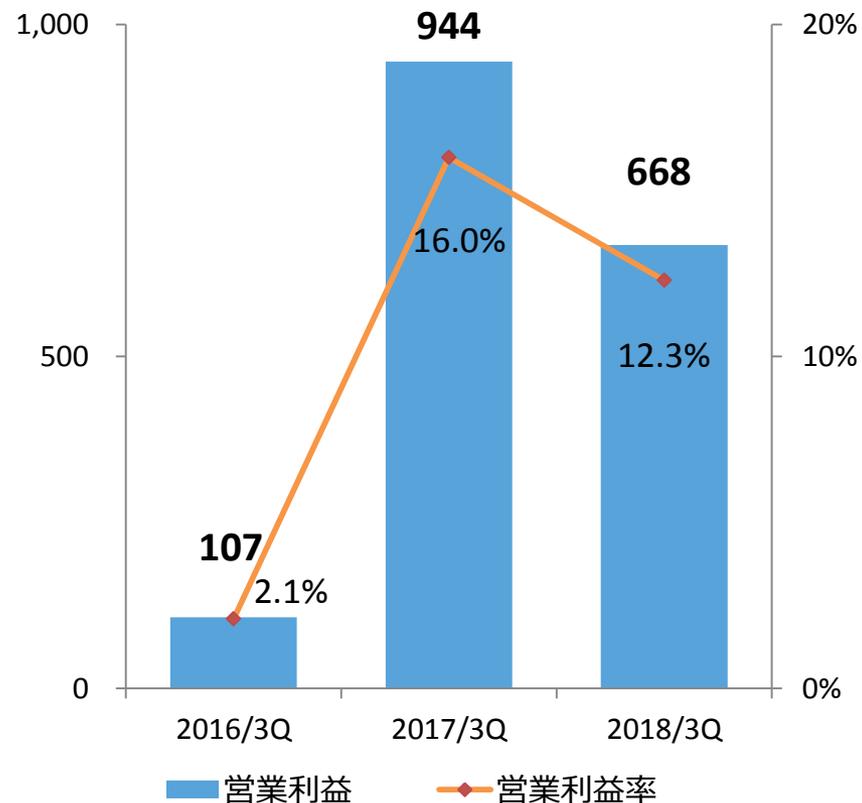
【 売上高 】

(百万円)



【 営業利益 】

(百万円)

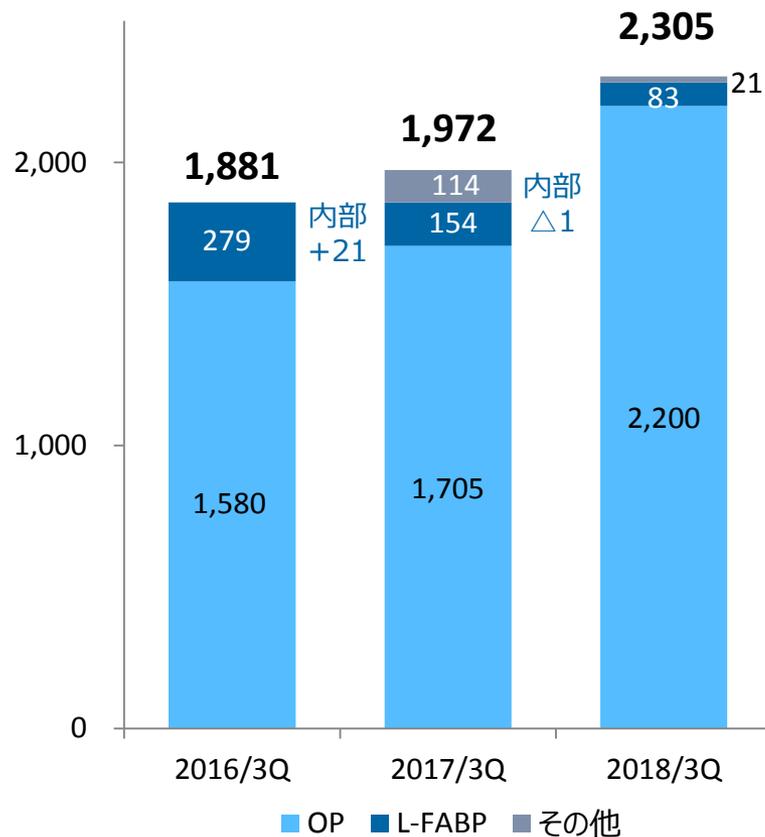


サイトサポート・インスティテュートにおいて、新規受注の獲得、メディカルコンシェルジュサービス等の新サービス拡充に取り組む。AI音声認識技術を活用した治験支援システムをNECと共同で開発し、SMO業務の効率化と品質向上を推進。売上高及び営業利益は、前年同期に実施していた大型プロジェクトの減少及び受託試験の中止等により、前年同期を下回る。

Innovative Pharma Model (IPM) 事業

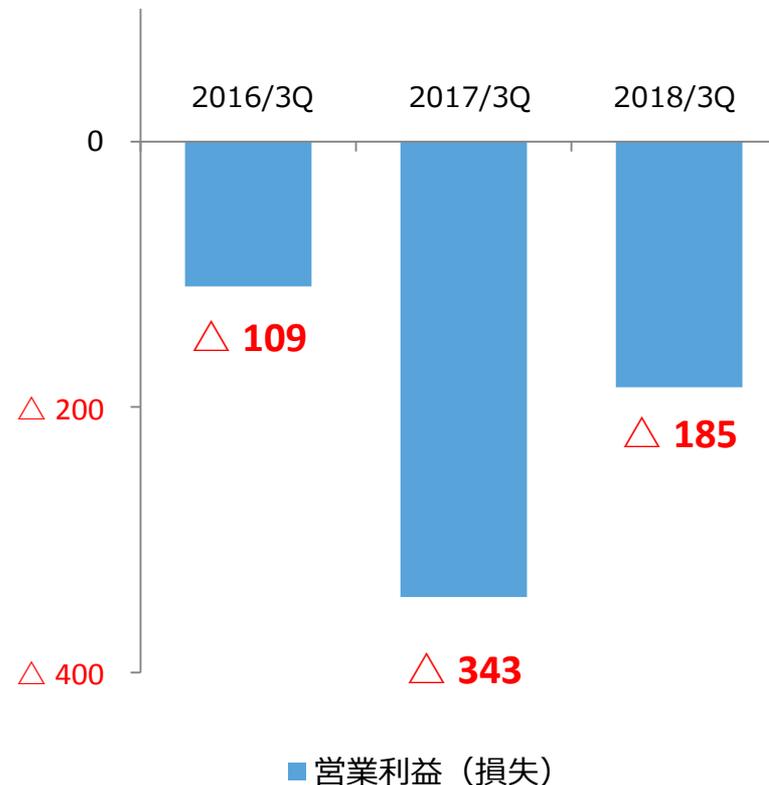
【 売上高 】

(百万円)



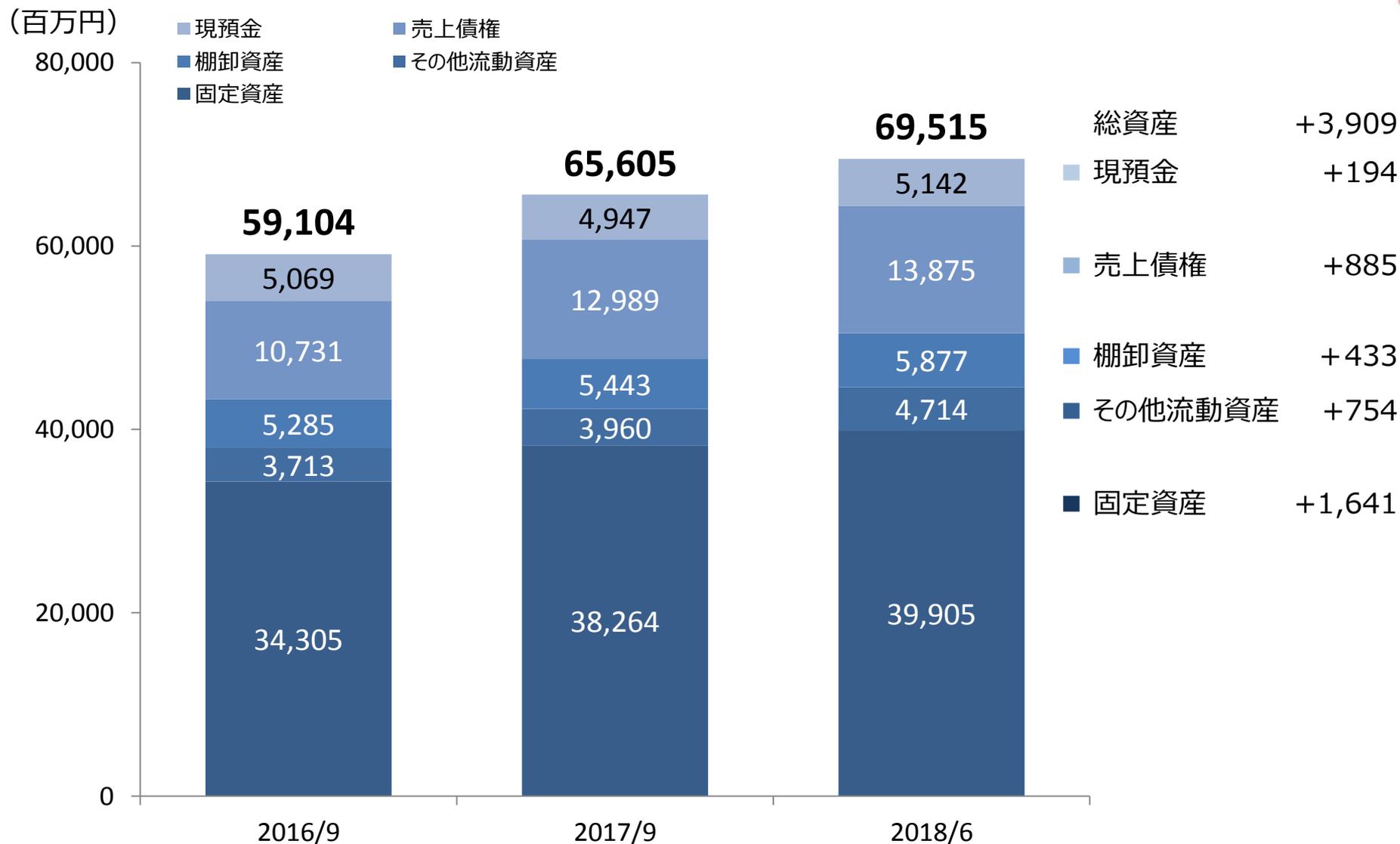
【 営業利益 】

(百万円)

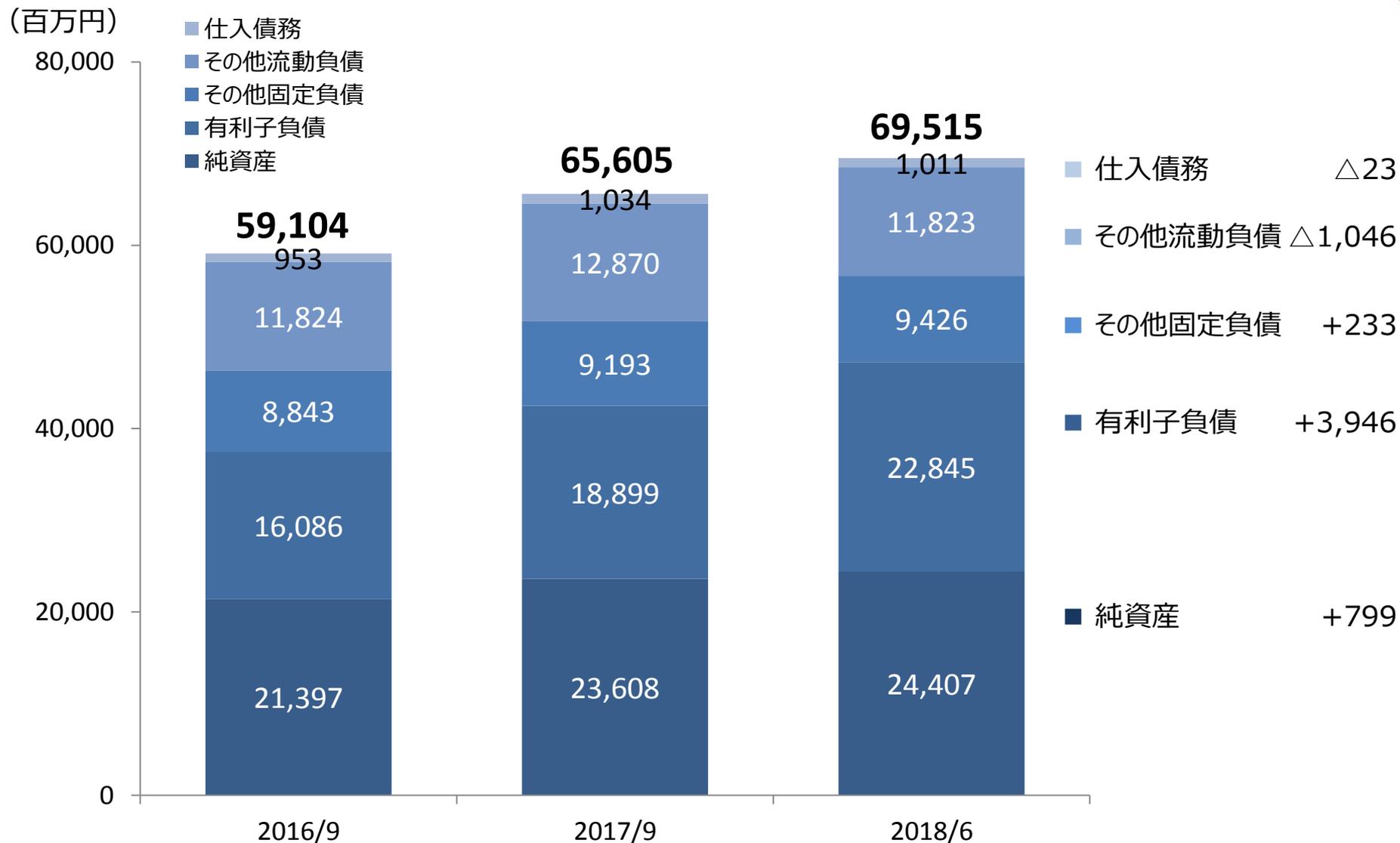


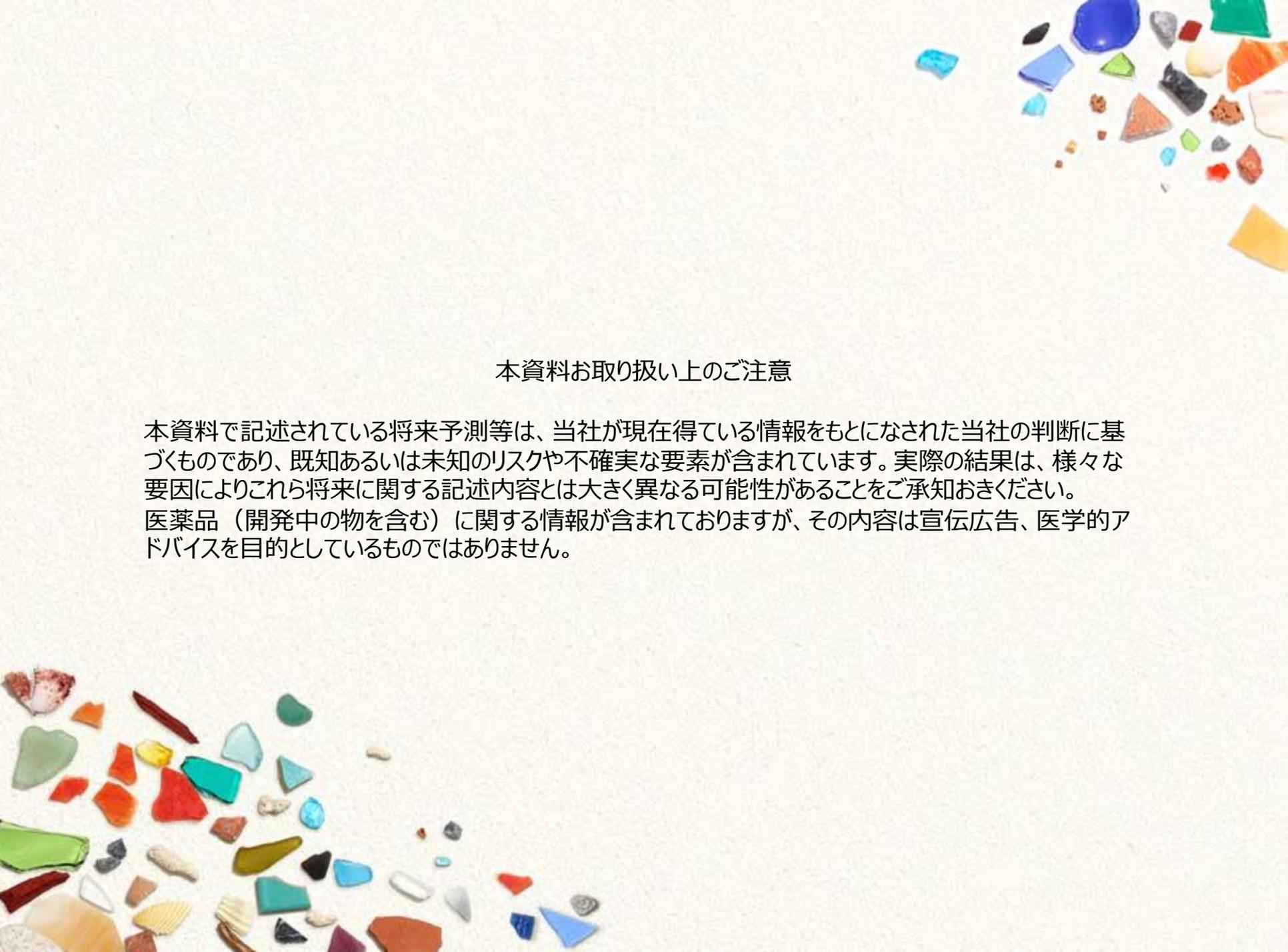
自社開発品を含むオーファンドラッグ等の販売及び海外製薬企業の日本市場進出を支援するなど、IPMプラットフォーム提供を通じたIPM事業の基盤強化に取り組む。2018年3月から「ラジレス錠®150mg」販売開始。腎疾患バイオマーカー（L-FABP）の販売拡大及びプロモーション強化。売上高はオーファンドラッグの販売増加等により前年同期を上回るが、足爪用浸透補修液「ザンミーラネイル」販売に係る費用の計上等により営業損失を計上。営業黒字化に向けて、新しいビジネスソリューション提供による事業規模拡大に引き続き取り組む。

連結貸借対照表 (資産の部)



連結貸借対照表（負債の部・純資産の部）





本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。医薬品（開発中の物を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。